⑵　退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

（単位：円）

区　　分	平成28年３月31日現在
期首における退職給付債務	4,823,538,353
勤務費用	361,737,735
利息費用	40,448,411
数理計算上の差異の当期発生額	272,085,483
退職給付の支払額	△ 247,032,018
期末における退職給付債務	5,250,777,964

㈱　期首における退職給付債務は、平成26年度末における退職給付債務4,831,384,952円に、退職給付会計基準改正に伴う調整額7,846,599円を減算して計上しております。

⑶　退職給付費用に関連する事項

（単位：円）

区　　分	自　平成27年４月１日 至　平成28年３月31日
勤務費用	361,737,735
利息費用	40,448,411
数理計算上の差異の費用処理額	272,085,483
合計	674,271,629

⑷　数理計算上の計算基礎に関する事項

区　　分	平成28年３月31日現在
割引率	0.06％～0.89％
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法	発生年度に一括処理

Ⅳ　損益計算書に関する事項

前期損益修正の内容

前期損益修正損として、任継掛金還付等により321,765円、償却費受入過剰計上による精算により17,188,020円、福利費の未収金過剰計上による精算により445,631円、破産手続き開始に伴う支払否認により75,477円、退職給付会計基準改正に伴う調整額280,122,863円を計上しております。

前期損益修正益として、保健費等の戻入等により47,098円、過年度分諸手当等の戻入により79,172円、償却費繰入過剰計上による精算により17,188,020円、退職給付会計基準改正に伴う調整額287,969,462円を計上しております。

なお、償却費受入過剰計上及び償却費繰入過剰計上の17,188,020円は福祉勘定損益計算書において相殺します。

Ⅴ　キャッシュ・フロー計算書に関する事項

資金期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金	65,420,026,461円
定額預金	△ 46,770,000,000円
資金期末残高	18,650,026,461円

Ⅵ　重要な債務負担行為

該当する事項はありません。

Ⅶ　重要な後発事象

該当する事項はありません。

共済業務勘定

貸　借　対　照　表

（平成28年３月31日）

（単位：円）

資産の部			
Ⅰ　流動資産			
現金及び預金		9,808,645,041	
未収入金		18,412,626	
掛金等振替未収入金		783,208	
立替金		1,041,119	
前払費用		1,064,930	
未収収益		9,892,671	
流動資産合計			9,839,839,595
Ⅱ　固定資産			
1　有形固定資産			
建物	2,798,948,533		
減価償却累計額	△ 1,959,628,030	839,320,503	
構築物	84,521,002		
減価償却累計額	△ 75,048,088	9,472,914	
工具器具備品	134,281,666		
減価償却累計額	△ 106,064,560	28,217,106	
土地		583,156,700	
有形固定資産合計		1,460,167,223	
2　無形固定資産			
ソフトウェア		70,641,844	
ソフトウェア仮勘定		1,684,935,112	
無形固定資産合計		1,755,576,956	
3　投資その他の資産			
長期性預金		3,002,301,369	
長期前払費用		4,221	
敷金・保証金		627,000	
投資その他の資産合計		3,002,932,590	
固定資産合計			6,218,676,769
資産合計			16,058,516,364